

※は書類作成日を書いて下さい。同意口欄にはレ点を記入して下さい

【平成30年度 旅程管理研修 受講願書】

講師チェック

〔受講当日 提出書類〕

お預かりした個人データは研修関連資料送付、受講管理、本会研修案内以外には使用いたしません。

(実施要領の内容に同意して申込みを致します。) <input type="checkbox"/>		申込日 ※平成30年 3月 5日			
ふりがな <small>にほん たびお</small>	性別 男 ・ 女	年齢 (22歳)			
氏名 日本 旅男 <small>本人印</small>	生年月日 西暦 (1996) 年	昭和・平成 8年 1月14日			
Eメール(携帯アドレス不可) tabio.nihon@travel.co.jp					
勤務先	会社名	〇〇〇トラベル(株)	会社代表者印	研修担当部署・担当者名	
	部署名	観光部		総務部 山田	
	電話番号	03-9999-9999	旅行者等の場合は必ず記入して下さい	第1種番号: 第2種番号: 99 第3種番号: 地域限定: 代理業番号:	
	FAX番号	03-8888-8888			
	所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都千代田区外神田1-16-8			
勤務年数	1年	国内添乗回数	0回	海外添乗回数	0回
研修希望課程 (○印して下さい) ・ 受講希望都市 ・ 日程 (記入して下さい)				送金日 3月8日	
総合旅程課程 (4日間) 31,000円		国内旅程課程 (2.5日間) 25,000円		総合旅程<国内免除>課程 (1.5日間) (注1) 21,000円	
受講希望都市	東京①	日程	平成29年 4月11日(火) ~ 4月14日(金)		

(注1) 総合旅程<国内免除>課程受講の方は、「国内旅程管理研修修了証明書」又は「平成7年までの国内旅行業務取扱主任者試験合格証」のコピーを申し込みと同時に、FAXして下さい。

*平成7年までに国内・一般旅行業務取扱主任者国家試験に合格している方は、「旅行業法の一部を改正する法律(平成7年法律第84号)附則 第10条」の規定により、旅程管理研修の課程を修了したとみなされますので、国内・総合課程の旅程管理研修会を受講する必要はありません。

< 宣誓書 >

観光庁長官登録研修機関
一般社団法人全国農協観光協会
会長 理事 殿

必ず本人が署名・捺印して下さい
本人印は上下2か所必要です

※平成30年 3月5日

住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇〇号
氏名	日本 旅男 <small>本人印</small>
生年月日	昭和 平成 7年 1月14日 生

わたくしは次の事項に該当していないことを宣誓いたします。(必ず本人が自署して下さい)

1~5に該当者は受講できません!

- 旅行業法第19条の規定により旅行業又は旅行者代理業の登録を取り消され、その取消の日から5年を経過していない者(当該登録を取り消された者が法人である場合においては、当該取消に係る聴聞の期日及び場所の公示の日前60日以内に当該法人の役員であった者で、当該取消の日から5年を経過していないものを含む。)
- 禁錮以上の刑に処せられ、又はこの法律の規定に違反して罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過していない者
- 申請前5年以内に旅行業務に関し不正な行為をした者
- 営業に関し成年者と同一能力を有しない未成年者でその法定代理人が前3号(法人にあつては、その役員のうち第1号から第3号まで又は次号)のいずれかに該当するもの
- 成年被後見人若しくは被保佐人又は破産者で復権を得ないもの

< 在職証明書 >

左記の者は、「旅程管理研修」の受講資格を有していることを証明します。

氏名	日本 旅男	会社名	〇〇〇トラベル(株)
		代表者名	世界 行夫 <small>代表者印</small>